

新感覚エコ!? 食べれる器

器がエコ!?

パソコン部エコ調理実習「食べれる器作ってみた！」

私達パソコン部は、7月13日（日）に湯川中の家庭科室で食べれる器メーカーを使用して、食べれる器作りに挑戦しました。

今回使ったメーカーがあれば意外と簡単に器を作ることができ、食べれる器を使えば、ゴミが減るなどのエコなことがあります！



食パンを使った器

甘いものにピッタリ！
もしかして、目玉焼きも合うかも？
香ばしくて美味しい器です♪



パスタ麺を使った器

ミートソースもカルボナーラも.....
色々なパスタのソースを使って、
美味しく食べれちゃう器です！



お米を使った器

小腹満たしにピッタリ！
何に合うかはまだ模索中ですが、
お餅みたいな器です！



クレープ生地を使った器

クレープ生地も器にできるのでは？
という話も出ていました。
今回は実践しませんでしたけど、きつと甘いものに合います！

食べれる器のエコなところ

1人の1日あたりの生活用水量は約214L、一人一人が1回の食器洗いで使うとされる水の量は多い人で約50~110L、少なくとも約15~30Lもの水を使っていると言われています。びっくりですよ！生活していくうえで仕方ないことではありますが、水不足が深刻になることが多い日本ではできるだけ節約したいところ。そこで、食べれる器メーカーの出番です！食べれる器を使うと、洗い物が減り、節水に繋がります。そして、洗剤などによる水質汚染の軽減にも繋がります。水関係だけでも2つのエコに繋がる、とても良いですよ！

食べれる器には、その他にも以下のようなエコなことがあります。

○使い捨て皿のゴミが減る！

・器ごと食べることができるので使い捨て皿のゴミが減ります。
ゴミが減ると、焼却によって発生するCO₂の削減に繋がります。

○エシカル消費を意識する人が増える！

・エシカル消費とは、消費者が社会的課題の解決を考慮することです。
これを使うことはゴミを出さない選択をすることであり、楽しみながら社会貢献ができる「美味しいSDGs」に繋がります。

上記の通り、水、CO₂、エシカル消費などのエコになるんです。

食べれる器メーカーは簡単に楽しく取り組めるので、とてもおすすめです！

toffyの食べれる器メーカー

今回使用した食べられる器メーカーは、toffyというキッチン家電を主に扱っている会社の商品です。

Q, 食べれる器の作り方は？

メーカーの準備に少し時間がかかってしましますが、作り方は簡単！

器にしたい材料を用意し本体のプレートで挟んで5分ほど焼くだけで完成です！

Q, 値段はどれくらい？

ひとつ3000円程で、家庭で購入するには少しお高い金額ですが、簡単に器を作るので、夏休みの自由研究に使いたいなどの目的の場合でも、すぐに元が取れると思います。



「食べれる器メーカー」

こちらがtoffyの食べれる器メーカーです。簡単に器を作ることができるすぐれものです！

番外編 これも食べれる！色んな形の食器・カトラリー

なんと今回使った食べれる器以外にも、食べれる食器・カトラリー二※があるんです！

食べれる食器・カトラリーには色々な形のものがあります。

最初にえびせんべい風味のものが誕生し、現在では色々なものに合う美味しいものにするために、色々な味のものが作られました。そして意外と耐久性があるため、使い勝手がいいと思います。

※スプーンやフォークなどのこと



スプーン型

無添加だから、子供も安心して食べることができます！

ピクニックやスイーツなどにも◎



コップ型

お菓子を入れたり、スイーツに使ったり、アイスを入れたり。甘いものに使いやすいと思います！もしかしたら飲み物も入れられちゃうかも？



お皿型

えびせんべい風味、プレーン味、むらさきいも味、アレルギーに配慮したトウモロコシ味など。

色々な味があるので、色々な物に合わせて使えちゃいます♪

食べられるお皿と一緒に使用したら洗い物も出ず、災害時にも便利！！

2022年に施行された『プラスチック資源循環促進法』では、使い捨てスプーンなどのプラスチック製品を減らすことが求められています。

この法律には、『リデュース※』という考え方があります。この考え方を、より楽しく、おいしく実現できるのが、食べられる食器・カトラリーです。

これなら、プラスチックごみを減らせるだけでなく、味を楽しむこともでき、食後のゴミを減らすことができるので、法律的にも食事の楽しさ的にもとても良いものです！

このようなことから、食べれる食器・カトラリーは今の時代にマッチしていると思います！

※ゴミを減らすこと

美味しくてエコって
すっごくいいね！
私も使ってみたいなあ！



感想

林～食に関することが色々知れて楽しかったです。

今回はあまりチームの役立つことができなかったので、次はもっと頑張りたいです。

畑本～食べれる器や、食べれるカトラリーなど、このような食に関するエコがあることにとても感心しました。知らなかったエコのことを知れて楽しかったです。

長嶋～食べれる器があんなに手軽に作ることができてとても楽しかったです。スプーン型やコップ型の「食べられるシリーズ」のものも食べてみたいと思いました。